

曙ブレーキ工業株式会社

「安全と安心を提供するグローバル企業」



企業概要

事業開始：昭和4年（1929年）
 所在地：羽生市（本社）
 （グローバル本社 東京都中央区）
 事業内容：ブレーキ部品製造販売
 従業員数：1,038人
 （男性914人、女性124人）

第2回埼玉県あったか子育て企業賞 大賞受賞

取組のきっかけ

- 社員一人ひとりの能力を最大限に発揮できる環境づくりを、子育て期の社員のみならず、社員一人ひとりが多様な働き方を実現できる環境づくりを目的に取り組み始めた。
- 各拠点にワーク・ライフ・バランス推進委員会を設け、社員の意見・要望などを吸い上げて、制度化や働く環境の整備をおこなっている。

取組状況

法定を上回る育児休職制度など制度の充実を図っています。

- 育児休職制度（子が満3歳に達した3月末まで休職でき、分割取得も可能）
- 育児のための短時間勤務（子が小学校卒業まで、1日2時間まで勤務時間の短縮が可能）
- 子の看護休暇（年次有給休暇とは別に子が小学校卒業まで年間5日間を支給）
- 半日休暇（子が小学校卒業まで半日年休の取得制限なし）
- キャリアパートナー制度（家庭の事由で退職した社員が5年以内であれば正社員として復帰できる制度）
- 介護休職制度（介護を必要とする家族に対し、1年間休職することができ、分割取得も可能）
- 育児休職・介護休職援助金 ベビーシッター補助・育児施設利用等補助
- 地域交流活動補助金

社員の声

二人目が生まれた後はどうしても下の子に手がかかり、上の子が寂しい思いをしがちですが、父親が家にいてくれることでそれが少しでも改善できました。また、育児休職が明けてからも変わることなく育児に協力してくれるようになったのは多きなメリットだと感じています。（男性育児休職取得者の奥様からのコメント）

効果と課題

効果

- ・女性はほぼ100%育児休職を取得、また男性の育児休職者や短時間勤務の利用など仕事と家庭が両立しやすい環境づくりが進んでいる。社員の家族参観日、小学校の社会科見学、夏祭りなどを通じて地域における子育て支援も行っている。
- ・今後は子育て期の社員だけでなく、あらゆる年齢層の社員がワーク・ライフ・バランスを実感できる環境を提供することが課題である。

一般事業主行動計画の策定 ▶ 有
 子育て応援宣言企業の登録 ▶ 有

ワークライフバランス推進員の登録 ▶ 有

〈登録内容〉

- ①育児休業者の代替要員を確保し、育児休業が取得しやすい職場環境づくりを進めます。
- ②社内報や社内研修などを通じて育児休業制度を周知します。
- ③育児のための急な休みにも対応できる業務体制づくりを進めます。
- ④子どもの学校行事に参加するための年休取得を奨励します。
- ⑤子どもの社会科（会社・工場・店舗）見学を積極的に受け入れます。
- ⑥多様な働き方の検討を行います。
- ⑦ワーク・ライフ・バランスの制度の紹介など、家族への周知を行います。